



47都道府県

次世代 生き方図鑑



13

埼玉県

KOUTA YAMADA
山田 浩太



農業ベンチャー

コンサルティング

メーカーの営業経験

農・福・商連携

人生に無駄なんかない

今されていること

アルファイノベーション株式会社を経営しており、埼玉県白岡市下大崎地区の農場約10haにて青ネギ・白ネギ・九条ネギを生産から流通まで手がけています。グループ会社の障がい者就労支援施設（NPO法人めぐみの里）も同時に経営し、「農・福・商連携」にも取り組み中です。また、サラリーマン時代にコンサルティングの仕事をしていた経験を活かし、農業関連事業や障がい福祉事業のコンサルティングも行なっています。

どうして今の生き方になったのか

私のファーストキャリアは大手メーカーでの営業マンからスタートしました。競争も激しい中、負けず嫌いなので死に物狂いで頑張りましたね。しかし、ある時から「メーカーの営業において営業マンの価値というのはどこまであるのだろうか」と考えるように。そんな時に商品という「モノ」を扱わずに価値を発揮するコンサルティングという仕事を知り、転職しました。2社目はコンサルティングの会社に転職。

寝る間を惜しんで仕事をやりましたが、徹夜でテレビゲームやっている感覚で辞めたいと思ったことは一度もありませんでした。そして、社内で環境コンサルティング事業に関わる中で、慣行栽培と有機栽培で作っている2つの玉ねぎを食べ比べる機会があったんです。条件は全て同じなのに、味が全く違っていて衝撃を受けましたね！農業というのは自然相手で変動要素が多いビジネス。収益化に苦戦している現状を目の当たりにし、コンサルティング会社にながら農業を始めました。しかし、最終的には私のやろうとしていたことは当時の評価制度とは合わず、新しい制度を提案したのですが通りませんでした。なので「ダメだったら自分でやろう」と思い独立したんです。でも、メーカーでの厳しい採算管理、コンサルティング会社でのビジネスメイキングが確実に地肉となっていて、人生で無駄なことなんて無いと思っていますよ。



▲栽培しているネギを収穫している様子

HP <https://www.alpha-innovation.co.jp/>